



9月13日(木)に、小網代湾で行われたマダイ放流の感想を紹介します。

- ・マダイが20年以上生きると聞いておどろいた
- ・マダイはジャンプ力がすごかった
- ・マダイが、水から出て、3分ぐらいは生きられるとは知らなかった
- ・マダイの赤ちゃんが、あんなに小さくてかわいいとは思っていませんでした

- ・マダイを流す時がとってもたのしかったです/またやってみたいなと思いました
- ・でっかくなったマダイを見てみたい
- ・この授業を楽しみにしていたけれど、思った以上に楽しかったし、またやりたいたいと思いました
- ・もっとほかの魚とか海のことを調べてみたいと思いました
- ・マダイがかわいかったです/触ってみたら、とてもザラザラしていました
- ・マダイのひれがとんがっていた/口が小さかった
- ・魚のねんれいは、耳の石の年輪をみると分かることを聞いて、魚も年がわかるんだなあと思いました
- ・沖縄の方に住んでいた魚(アイゴ)が、小網代まで来ているのにおどろいた
- ・あの大きさで、もうタイの形になっていること
- ・マダイは、人間の手でふれるとやけどするというにおどろいた
- ・私もこういう仕事してみたいです
- ・ピチピチはねていたので、「早く海に行きたい」と思っていたのだと思う
- ・海の授業を、今後もぜひ受けたいので、いろいろ体験させてください
- ・マダイのこと、アマモのことを知ることができて、とってもよかったです/私は海が好きなので、もっともっと海について知りたい
- ・次は、海藻を食べる種類の魚を知りたいです
- ・なんだかさみしい気もして、「行ってらっしゃい」とは言えなかったです/いい体験になりました/ありがとうございました/大きくて立派なマダイになってね



- ・マダイの赤ちゃんを海に送るときに言葉をかけましたよね/その時、マダイが大きくなっている姿を思い浮かべていました/大きくなったら、元気に戻ってきてほしいです
- ・マダイのことだけではなく、小網代のこともよくわかって、海の世界は甘くはないことがよくわかりました/また、海の授業を受けてみたいです

3月1日より先生方のPC上に、「海洋教育カリキュラム一覧」というリンクアイコンが存在しています。海洋教育カリキュラムを投稿、閲覧可能なイントラネットサイトです。すでに、22本の実践例がアップされています。皆さんの実践を共有できるように、積極的に投稿、閲覧してください。

(文責 事務局長 渋谷)